

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	人と自然に優しい乗鞍高原 トイレと花いっぱい事業
事業主体 (連絡先)	のりくら観光協会 トイレプロジェクト事務局 中原由紀子 090-8329-6357
事業区分	① 産業振興 雇用拡大に関する次行 ア特色ある観光地づくり ② 環境保全 景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	553,386 円 (うち支援金: 390,000 円)

事業内容

1. 携帯トイレ用ブース設置
2. 先進地研修
3. 携帯トイレ関連勉強会
4. 明治大学との植物栽培実験
5. お客様に携帯トイレとチラシ配布

事業効果

1. 高原内に3か所トイレブースが増えたことにより、安心してトレッキングなどができる。
2. 先進地での取り組み内容を伺い、失敗談・解決策など、今後の乗鞍高原トイレプロジェクトを推進する上で、参考になることがたくさんあった。
3. 日本各地での利用状況、モンゴルなど海外での状況を知る。イメージを明るく・本物のエコ事業を目指す。
4. スプレーギクを試験栽培したところ、健全に順調に生育した。ポリマーを分解するものにするとさらに水分の状態の良い土壌になる。プランター栽培に利用すれば全く問題ない。明るいイメージと本物のエコ、さらに果樹にも応用することで観光資源になる可能性がある。
5. バス乗車のお客様、イベントに参加のお客様、マスコミの方々に配布したところ、予想以上の関心があり、コラも事業に発展させる可能性がある。
6. マナー違反の事例が全くなく、ボックス内での無人販売も、正しく入金されていた。信頼感の生まれる仕組みを続けていく。

今後の取り組み

携帯トイレ用ボックスを高原内に増やしていくことで、安心して歩けるエリアとする。内外に周知することを一番の重点事項とする。明るいトイレ事業を印象付け、観光地としてイメージアップを図る。トイレと花 トイレと果樹をすすめ、本物のエコを推し進める観光地となる。

(活動)



【先進地研修】

【目標・ねらい】

- ① 観光客の増加
: ガイドインストラクター会社
前年比 133%

※自己評価 【 B 】

【理由】

地元住民、観光協会内、ビジターの皆様への周知が足りない。